

稲岡点鐘

「建学の志」何処

この会報を読んでおられるあなたは、本学の何回生だろうか。卒業して、もう何年が過ぎただろうか。そして、今でも時々思い出されるだろうか。ヨコスカの海と風、そこで過ごした青春の日々を。涙と笑いに満ちた、真剣で滑稽で、まるで喜劇的一幕のような、あの懐かしい大学生活を。

神奈川歯科大学の歴史は、昭和39年4月、全国9番目の歯科大学としてスタートした。キャンパス内には、譲り受けた旧・清泉女学院の木造校舎がそのまま残り、猿島を臨む横須賀湾の波は、今の小川町駐車場あたりまで迫っていたという。東京歯科、日本歯科、東京医科歯科、慶応などの諸大学から招かれた教授陣は、皆30～40才代と若く、情熱に溢れ、新設校ならではの独自のカリキュラムを実践し、明日の歯科医療を担う人材の育成に、全力を捧げた。その甲斐あってか、ほどなく「神奈川歯科の卒業生は手が動く」「現場で役に立つ」という高い評価を得るようになった。教室員と学生との垣根を越えて、よく学び、よく遊び、そしてよく飲んだ。ヨコスカ名物・ドブ板通りには、華やかなりし時代の余熱がまだあちこちに残っていた。

当時の学業の可否に関わらず、卒後多くの同窓生が患者さん主体の良心的な医療に励んでいる。各歯科医師会においても、大学の名に過剰なプライドを抱くでもなく、徒党を組んで学閥を誇示するでもなく、のびやかにして温厚、協調性豊か、周囲のために尽力を惜しまぬ校風は、温暖な湘南の気候と、自由な精神風土の所産に他なるまい。医療の本質が「他人への奉仕」に尽きるなら、これらの特質をこそ、我ら同窓は誇るべきではないか。

創立から早40年。輩出した卒業生は5,600名を超え、地元神奈川はもちろん、関東一円を中心に、北から南まであまねく広がった。本学校舎や病院、実習棟をはじめ附属施設も目覚ましい充実を遂げ、人的にも母校出身者から続々と教授陣が生まれ続けるなど、大学として、まことに順調な発展と言えよう。

一方で、創立時のスタッフの多くは現場を去り、鬼籍に入られた先生方も散見される。人やモノばかりでなく、組織や制度に積年の疲労や硬直や停滞もあるかも知れない。雑念に惑わされ、「建学の精神」を見失う危険もあったかも知れない。

2年前、さらなる発展を目指して、横浜駅西口に「横浜クリニック」が開院した。近隣の歯科医師会から反対されるなど、設立時の状況は大学発足時と酷似する。だが、そんな逆風もものは、着実に地元の人々から認知され、現在、一日の来院患者数は百数十名、すでに横須賀の本体に迫る勢いである。それを支えたのは、最初に送り込まれたすべてのスタッフの献身的な働き、とりわけ「患者さん本位」の医療姿勢を徹底的に貫いた点にあらう。その健闘ぶりは特筆に値する。彼らは、新世紀を迎えた今、かつての「建学の精神」を見事に継承し、横浜の地に開花させたのだ。それはまさに、原点回帰、神奈川歯科大学の新生の象徴とも言えるのではないか。

母校への想い……それは単なる郷愁や感傷ではなく、未来を切り開く原動力である。かつて、生涯の師や友や、あるいは伴侶にすら巡り逢えたわれらが母校・神奈川歯科大学。今や次の世代が、そしてまた次の世代が、歯科医療におおなる夢を抱き、他人の幸福に寄与することを喜びとすべく、大志をもって参集してくる。そこには業界の不祥事も、医療とは無縁の政争も、入り込んではいない。未来に生きる彼らの輝きを、決して曇らせてはならない。

同窓も同窓会も一丸となって、母校をより良い教育の場、研究の場に発展させるべき時期を迎えている。同窓生諸氏よ、今こそ「誇り」を。反目と猜疑と分裂ではなく、友愛と信頼と結束を。惰性或形骸化に甘んじることなく、必要なら勇気を持って改革と実践を。年に一度の代議委員会においても、真に現状を見据え、将来を展望した建設的な議論を。ヨコスカの地に今も吹く涼風を思い、相模湾から太平洋に続く紫紺の海を思い、今一度、建学の精神を思い起こしていただきたい。

平成16年5・6・7・8月会務報告				
月	日	曜	行 事	講師：出席者
5月	8	土	第1回広報委員会	
	9	日	学術講演会「包括歯科臨床」 私立歯科大学歯学部同窓・校友会12校会長会	講師：筒井昌秀先生 藤田
	13	木	第2回広報委員会 第2回厚生委員会	
	14	金	大学支部総会	
	15	土	平成16年度第1回監事会 平成16年度第1回理事会	
	22	土	石川県支部総会・学術講演会及び実習	講師：吉田和市教授（15回生）
	23	日	石川県支部総会・学術講演会及び実習 平成16年度第1回代議員会運営委員会	講師：吉田和市教授（15回生）
	29	土	兵庫県支部平成16年度総会	藤田
	30	日	千葉県支部定時総会・学術講演会	藤田・講師：川瀬副学長・山田 良広助教授（18回生）
6月	5	土	第51回全国歯科大学同窓・校友会懇話会	藤田・笹原・押川・藤井
	6	日	無料歯科相談	斎藤・富川・高田（17回生） 大橋（20回生）・村田（23回生）・田口（24回生）
	10	木	第3回学術委員会	
	12	土	第3回厚生委員会 高橋常男先生 教授就任祝賀会	藤田
	19	土	第2回理事会 長野県支部総会 東北地区連合会総会・岩手県支部学術講演会 愛知県支部総会・学術講演会 神奈川県支部総会	藤田 藤田（昊）・講師：川瀬副学長（2回生）・玉置勝司先生（13回生） 講師：山田良広助教授（18回生） 大館
	26	土	北海道地区連合会第34回総会 北海道支部学術講演会 福島県支部学術講演会 愛媛県支部総会・学術講演会	藤田・講師：鹿島勇教授（6回生） 講師：宮城 敦助教授（7回生） 講師：荒川 秀樹先生（7回生）
	27	日	学術講演会 「臨床に役立つ、頭痛と口腔顔面痛の知識」	講師：間中信也先生（医師） 井川雅子先生（歯科医師）
	29	火	大学支部学術セミナー	講師：村岡 秀明（3回生）
	7月	3	土	九州地区連合会支部長・代議員会
4		日	クリニカルコース「3D歯内治療法へのアプローチ」 第34回関東地区連合会	講師：石井信之先生 藤田・笹原・蒲原・吉田
7		水	第3回広報委員会	
8		木	学会理事との懇談会	藤田・井本・秋本・吉田 学術委員（玉置・山田・斎藤・大石・根間）
10		土	第4回厚生委員会 第3回臨時理事会 平成16年度第1回支部長会 平成16年度第1回福祉共済部運営委員会 第67回代議員会 平成16年度臨時総会 退職・新任教授 謝恩就任祝賀会	
11		日	大学理事との懇談会	藤田・井本・笹原・押川・藤田（昊）・宮川・吉田
29		木	東京都支部代議員会・総会	笹原
31		土	大阪歯科大学同窓会 第15回会員大会 学校法人 神奈川歯科大学と父母会、同窓会との懇話会(仮称)	藤田 藤田・笹原・藤田（昊）
8月		7	土	宮崎県支部総会・学術講演会 兵庫県支部総会・学術講演会 大阪府支部学術講演会
	21	土	第19回ポストグラデュエートコース	講師：佐藤貞雄先生・秋本進先生・進士久明先生
	22	日	第19回ポストグラデュエートコース	講師：佐藤貞雄先生・秋本進先生・進士久明先生
	28	土	中国地区連合会総会・広島県支部30周年記念事業	藤田・押川・講師：荒川秀樹先生（7回生）
	29	日	愛知学院大学歯学部同窓会・鶴見大学歯学部同窓会との三校 合同役員会	藤田・笹原・藤田（昊）・宮川・檀上